

磐城時報

編輯兼發行 岡田弘成
印刷所 加納活版所
發行所 磐城時報社
一部金貳圓 一月金拾圓
廣告料一行十二字五十五錢
日刊（日曜紙外）至日休刊

無責任極まる

炭礦當局の態度

縣保安課から出張し 鳳城炭礦事件究明

一度に死者九名と重傷者一、二名に及ぶ炭礦好況の名を出した山田村鳳城炭礦波に乗り無責任な炭礦掘りをする坑内出水事故は十数年來進められた結果向ふ見ずで炭坑にない惨事である。同炭坑は、殊に婦人入坑で預金帳に左の如き記念ス

久之濱の戸數割

平均三十二圓

濱三郡最高賦課額

入の濱町昭和十三年年度豫算で經常部二萬五千三百三十一圓、一日町會で決定したが、四圓、臨時部三千九百六十圓、臨時部三千九百六十圓である、尚ほ同町の特湯本信用無盡株式會社では

平局で

紀念スタンプ

別稅戶數割は昨年より一戸平均七圓増の三十二圓で濱三郡第一の賦課額である。平局では國民精神總動員に伴ふ郵便貯金奨励設備の一環として貯金奨励を行つて百圓等が重なるものである

書道熱勃興

平市に書道院支部

平市に於ける書道熱は近年大藏省事務官松崎憲司氏（一級）の指導の下に日曜日毎に執行するが、締切りは來月に同校内に練習會を開く事二十日限り警察署を經由して申込みたい。

産婆看護婦試験日割

本縣産婆看護婦試験は左の日程により福島市公會堂で執行するが、締切りは來月に同校内に練習會を開く事二十日限り警察署を經由して申込みたい。

松崎憲司氏講演會

入の濱町昭和十三年年度豫算で經常部二萬五千三百三十一圓、一日町會で決定したが、四圓、臨時部三千九百六十圓、臨時部三千九百六十圓である、尚ほ同町の特湯本信用無盡株式會社では

平地方の自動車 資本合同の氣運

平地方の自動車業者は最近であり、手廻しのよい大工資本合同の氣運に支配され、會社等では早くも試験には四倉、平間が合同しを執行して採用を豫約、そ

汽罐士合格者

飯野村川崎九一、（二級）小名濱町佐川竹雄、高秋正己、深井洗耳、江名町酒井進取郎、加澤定男、豊間村鈴木純二郎

新らしい試み

卒業を間近かにして平職業紹介所では目下管内連絡小學校から求職の一覽表を四倉警察署管内二町四ヶ村

四倉管内 理髮總會

四倉警察署管内二町四ヶ村の理髮並に結髮組合の定期總會を來る十七日午前九時より同署演武場に開催し功

支線鐵入式

鮫川疏水 鮫川疏水植田支線初鐵式は二月九日午前九時舉行するが、延長約四千米總工費一萬圓同疏水工事完成すれば大宇江方面より岩間、植田、佐藤までの間は完全に恵まれるので同地方民は期待される。

表彰さる

瓜生部長 平署瓜生部長、菊地、櫻井、内巡査は既報内郷村白水地内の逓信電話線切斷窃取した男を逮捕した功により八卷署長から金一封を添え表彰された。

昭和に入車

昭和に入車 平市驛前野崎自動車部では、代表車オールドモビルを、今更更に三十八年型モデルに入れオールドモビルと共に乗客平檢車局の取調をうけてるが五日平區で公判ある

五日公判

元赤井收入役 内郷第二校で 病院に献金 内郷村第二小學校兒童一同は國民精神作業週間に古新聞、古雜誌等を賣つて金八圓五十錢也を慰問金として若松陸軍病院に献金した

蓄膿症 快鼻湯

本劑は幾多の藥劑あり、雖他藥の及ばざる良藥也、左の病症の方は一時も早く服用され快癒せん事を御奨め致します。

蓄膿症、慢性急性鼻加答兒、鼻汁多加症、頭痛、肥厚性鼻炎に靈効あり。

快鼻湯製造元 水野藥局 責任製劑者 藥劑師 水野清一

バイエルは四十年來の歴史を有する
世界一信用ある製藥會社です

歴史は信用を生ます

藥の御相談は……
信用ある **西村屋藥局**
平市二丁目 電話三番

イワキ
ザロシ

男給の店

食事
喫茶
酒場

町田・平
(二五三電)

回寫眞機
材料一式
關内藥局
電話四〇番

回秤ノ取替・録系・修復致シマス

モノサシ
ハカリ
マ
ス
体温器
寒暖計

吸入用酸素
純度99%

一、煉炭
一、豆炭
各種 特價販賣
薪炭大暴騰ノ折カラ御家庭ノ經
濟燃料トシテ御勵メ致シマス
平 驛前
阿部石炭商店
電話三十七番

明治生命 警城代理店 山崎與三郎

油と味の
合

福島縣平市
鹽屋

電話 一〇〇番
一〇二番
一〇七番
一〇九番
一〇五番
一〇六番
一〇八番
一〇四番
一〇三番
一〇一番
一〇二番
一九七五番

ベークライト
職工見習募集
一、募集人員 三十名
一、年齢 十四歳以上二十歳迄の男子
待遇
一、十四才、十六才日給七十五錢
一、十七才、十八才 八十錢
一、十九才、二十才 一圓
技術修得ト共ニ漸次昇給ス
寄宿舎ノ設備アリ、膳料ハ實費
申込所 平市職業紹介所
詳細ハ平市職業紹介所に紹介され度シ
東、市大森區大森町
入新井町七丁目二六一
シクニ工業所
電話六九〇九番

産科 院長 木村寅次郎
婦人科 醫學博士 内木宗八
外科 藥劑師 大岩俊雄
藥局
平市新川町十九
木村病院
電話一六四番
入院隨意
病室完備

和洋鋼鐵金物問屋
大金屋商店
橋久太郎
電話九九番
電話 六〇六番
平市四丁目
三井質店

折詰生造
お惣菜用とつま揚・吉原揚
平町一丁目
電話一四一番

内外科一般
泌尿器科
北川外科
醫學博士 北川芳夫
技師 三浦常保
平市新川町二七
電話四六四番

夜
診
胃腸病科
花柳病科
性病科
泌尿器病科
皮膚科
肛門病科
門專
院醫科性胃腸村松
(番七〇一電) 町南市平

嗣子義七儀病氣ノ爲ノ療養中
ノ處去ル二十五日午後五時三
十分心臟麻痺ヲ起シ死去致候
間此段御通知申上候
追前三月三日午後一時自宅出棺菩提院ニ
於テ告別式相嘗可申候
昭和十三年三月一日
平市宇大町二十三番地
父 半谷 政
親戚總代 半谷 政
友人總代 關 正
田 久内 彌
久内 彌
彌 正
七 一 廉 助 治 之 喜